

GAH NEWS

荒川区民総幸福度
GAH-Gross Arakawa Happiness

RILAC
No.16

平成25年7月

公益財団法人
荒川区自治総合研究所



写真：住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合「幸せリーグ」設立総会での西川区長による発起人代表挨拶（左）、
第1回荒川区民総幸福度（GAH）推進リーダー会議での意見交換（右）の様子



GAHに関する本『あたたかい地域社会を築くための指標』（荒川区自治総合研究所編）第二版



子どもの貧困・社会排除問題に関する本『子どもの未来を守る』（荒川区自治総合研究所編）



地域力に関する本『地域力の時代』（荒川区自治総合研究所編）

荒川区自治総合研究所の本
「RILAC ライブラリー」

全国の書店で絶賛発売中！

荒川区民総幸福度
（GAH）とは

荒川区民の幸福度指標のこと。荒川区では、区民の皆様
の幸福度を数値化し、区政の
指標とするため、現在、調査
研究を進めています。

住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合、通称「幸せリーグ」が設立

6月5日に、全国52の基礎自治体からなる、住民の幸福実感向上を目指す基礎自治体連合、通称「幸せリーグ」が設立されました。幸せリーグは、住民の幸福の追求という共通の使命のもと、志を同じくする基礎自治体が相互に学び合い、高め合いながら、各自治体の行政運営に活かしていくことを通じて、だれもが幸福を実感できるあたたかい地域社会を築いていくことを目的としています。

当日、区内で開催された設立総会において、設立趣意書と規約が決定され、会長に西川区長、幹事に中山京丹後市長と市原つくば市長が選出されました。西川会長は、「人口や財政力などの違いを乗り越え、各自治体が手を携え、住民の皆様が幸せと感じられる行政サービスを提供していきましょう」と挨拶。顧問に就



任した月尾嘉男 東京大学名誉教授は「物質的な豊かさが幸せの実感につながっていない。多様な尺度で幸せを考えよう」と講演を行いました。設立総会は、52の基礎自治体が連名で共同アピールを宣言して閉会しました。

今月末には実務者レベルの会議も開催され、区では参加自治体と切磋琢磨しながら区民サービスの向上を図り、区民の皆様の幸福実感の向上を目指してまいります。

第1回 荒川区民総幸福度（GAH）推進リーダー会議を開催

荒川区及び荒川区自治総合研究所では、区民の皆様の幸福実感を測る指標を作成し、よりよい区政につなげていこうとする荒川区民総幸福度（GAH）の取り組みを進めています。区民の皆様の幸福度の向上は、隣人や地域を思うつながりや助け合いといった地域の力なしには実現しないと考えています。既に区内では様々な活動が活発に行われており、その核となって地域にご貢献を頂いている皆様とともに、このGAHを一層広め、推進していきたいと考え、このたび、GAH推進リーダー会議を設置しました。

5月30日に開催した第1回GAH推進リーダー会議では、健康・福祉、子育て・教育、産業、環境、コミュニティ・文化、安全・安心など幅広い分野で活動する皆様に参加いただき、日頃の活動を通じたGAHの取り組みについて意見交換を行いました。

今後は、GAH推進リーダーの皆様と連携・協力しながら、GAHの向上を目指した取り組みを推進してまいります。



意見交換の様子

編集発行

RILAC

公益財団法人荒川区自治総合研究所

〒116-0002 東京都荒川区荒川2-11-1
TEL : 03-3802-4861 FAX : 03-3802-2592
URL : <http://www.rilac.or.jp/>
E-mail : info@rilac.or.jp

荒川区自治総合研究所は、荒川区が抱える課題等について、多角的かつ中長期的な視点に立って調査研究を行い、区に政策提言等を行うことを目的として平成21年10月に設立された機関です。

報告書・パンフレットをご覧ください！

研究報告書をぜひお読みいただき、皆様の率直なご意見や貴重なコメントをお寄せください。また、報告書をわかりやすくまとめたパンフレットもご用意しております。

報告書は、荒川区自治総合研究所（区役所北庁舎3階）、区立図書館、区民事務所、情報提供コーナー（区役所本庁舎2階）で閲覧できるほか、当研究所ホームページでご覧になれます。また、研究所で販売を行っています。



荒川区民総幸福度（GAH）第二次中間報告書・パンフレット↑